

平成28年度事業計画書(詳細)

経営理念・経営方針

亀田清掃センター附属休憩所及び附属運動公園は地域住民のレクリエーション施設として市民に健康増進と憩いの場を提供するとともに、ごみ処理についての理解と協力を得るための普及啓蒙活動を促進する目的で設立された施設である。

当グループは、施設の設置意義を理解して利用者の安全・安心・快適な施設利用環境の確保と施設の利用促進に寄与する。

指定管理者申請の動機

当グループは、多くの指定管理者としての実績に基づき利用者様が「安心して快適に過ごせる」施設運営を実践するため愛宕商事の管理実績と「緑の専門家」であり多数の公園や運動施設の管理実績を有するグリーン産業と共同事業体を組織して両社のノウハウを共有し、新潟市の行政施策の推進に最大限の努力を行う。

指定管理業務に係る事業計画（運営方針、集客計画、入館者数及び利用料収入見込など）

《事業運営方針》

(1) 利用者の安全・安心を最優先に確保した衛生的で快適な施設管理

【グループ独自の主要管理項目】

- ① 館内巡視・日常点検の強化 … 実施中にて継続
- ② レジオネラ属菌対策 … 配管薬品洗浄3回/年（業務基準2回/年）
- ③ 浴室転倒事故対策 … 防滑処理及びメンテナンス
- ④ 運動グラウンド芝刈り徹底 … 3回/年（業務基準より追加実施）
- ⑤ 公園内遊具の点検 … 実施中にて継続
- ⑥ 安全確保の研修実施 … 実施中にて継続

(2) 公平・平等な施設利用環境の確保

- ① 新潟市廃棄物処理施設附属施設条例、及び施設規則の遵守
- ② ユニバーサルデザイン推進行動計画に基づく懇切丁寧な対応
- ③ コンプライアンス遵守のための適切な研修実施

(3) 利用者ニーズを把握し利用者の利便性向上を目指す

- ① 定期的なアンケート調査の実施 … 実施中にて継続
- ② 利用者とのふれあいを通じた意見収集 … 田舟まつりの実施（継続）

(4) 効率的運営で行政経費の削減に寄与する

- ① 点検重視によりライフサイクルコストの削減
- ② 効果的広報等による利用者増加（市収入の増加）

《集客計画》

- (1) 施設特性を生かした自主事業の開催
- (2) 効果的広報や各法人連携による利用促進活動の実施

《入館者数、入館者収入目標及び多目的ホール利用時間、多目的ホール利用収入目標》

- ① 平成 28 年度入館者目標 … 52,000 名
- ② 平成 28 年度入館者収入目標 … 10,400,000 円 (200 円×52,000 名)
- ③ 平成 28 年度多目的ホール利用時間目標 … 180 時間
- ④ 平成 28 年度多目的ホール利用収入目標 … 90,000 円 (500 円×180 時間)

自主事業を実施する場合の事業計画（集客計画、入館者数及び収入見込など）

《自主事業開催方針》

当グループは施設の設置意義にかなった各種自主事業を利用者のご理解をいただきながら、当グループのノウハウを積極的に活かし施設啓発活動の促進と行政収入の増加に寄与する。

(1) 健康増進事業

- ① 中高齢者のための各種健康体操教室」年 6 回開催 各回定員 15 名 参加料 300 円
- ② タイ式ヨガ教室月 2 回以上 24 回以上開催 定員 10 名 参加料 月謝制 2,000
- ③ トリッドボール教室年 2 回
- ④ 文化講座の開催

(2) 利用者ふれあい事業

- ① 「田舟ふれあいまつり」1 回開催 参加者目標 200 名 参加無料
- ② 「田舟フリーマーケット 2 回開催 参加者目標 各 120 名 参加無料

(3) その他事業

- ① 「地元産野菜市」の開催
- ② ロビーを活用した利用者作品展示事業

サービス内容（開館時間、休館日設定）

《開館時間》

午前 9 時～午後 5 時（入浴は午前 10 時～午後 4 時 30 分）

《休館日》

- ① 月曜日（ただし月曜日が祝日の場合翌日、土曜日または日曜日の場合は直近の火曜日）
- ② 12 月 29 日～1 月 6 日（年末年始休館）
- ③ その他新潟市が指定する休館日（亀田清掃センターメンテナンス休館）

料 金

大人 200 円 小人(小学生)100 円 多目的ホール専用 500 円/時間 *条例により 回数券 大人 11 回券 2,000 円 小人(小学生) 11 回券 1,000 円
--

	種別	設定金額	条例上の上限金額
屋内施設	入浴料	大人 200 円	大人 200 円
	入浴料	小人 100 円	小人 100 円
	入浴料	未就学児童 無料	無料
	多目的ホール	1 時間 500 円	500 円/1 時間
	休憩室	無料	無料
屋外施設	運動グラウンド	無料	無料
	駐車場	無料	無料

組織・人員体制

所長	1 名	(施設責任者)	愛宕商事職員
職員	1 名	(所長代務)	愛宕商事職員
補助員	3 名	(受付案内等)	愛宕商事非常勤職員
公園管理員	1 名	(公園巡回業務)	グリーン産業職員
清掃員	2 名	(日常清掃)	業務委託
設備員	1 名	(巡回設備管理)	業務委託

雇用・労働条件

労働基準法及び各法人就業規則を遵守して適正に雇用

安全確保及び緊急時の対策

<p>《安全管理の基本方針》</p> <p>① チェックリストによる点検による未然防止・予見回避 設備始業開始点検、浴室水質管理、設備巡回点検、公園内及び遊具巡回 2 回/日・ 定期 1 回/月</p> <p>② 危機管理体制と緊急処置</p>
--

緊急時のフローチャート（整備済）及び危機管理マニュアル（整備済）に従い行動
定期的な訓練を2回/年実施

*必要に応じてマニュアルの見直しを行う

③ 危機終息後の復旧対応

緊急事態の原因究明と二次災害を念頭においた復旧体制の整備

要望・苦情への対応

《苦情・要望に対する基本方針》

① 目的に応じたアンケート調査の実施

- ・ 日常的アンケート（アンケートボックスの利用）
- ・ 自主事業実施時のアンケート
- ・ 施設利用時のアンケート

② ホットボイスの収集

- ・ 苦情処理フロー（マニュアル）に従い対応

③ モニタリングの実施

- ・ セルフモニタリング検証と定例会にて報告し対応策の確認
- ・ 外部モニタリング（行政監査等）

個人情報の取り扱い・コンプライアンス

「新潟市個人情報保護条例」ならびに「個人情報保護法」を基に『愛宕商事・グリーン産業グループ個人情報保護方針』を定めて適正に管理を行う、またコンプライアンスに関しても新潟市情報公開条例に従い適正に情報公開を行うとともに必要に応じて自主的に情報開示につとめ職員に対しても定期的研修を実施する。

環境保護に対する取り組み（ゴミ減量化、リサイクル、省エネ等）

「新潟市地球温暖化対策率先実行計画」に対する新潟市の取り組みに準拠して実行する。

- ・ 新電力(PPS)利用、節水危機の取付、間引き転倒こまめな消灯、LED 照明、3R の徹底、グリーンカーテンの活用等
- ・ 環境負荷の少ない洗剤や消耗品の活用等

社会貢献活動

近隣学校の職業体験を受入

スポーツの奨励、利用者によるフリーマーケットや田舟まつりの開催

